

洞穴遺跡を掘る

特別展

—海蝕洞穴の考古学—

2022
4.29
(金・祝)
—
6.26
(日)



開館時間／9:30～17:00（入館は16:30まで） 休館日／毎週月曜日

観覧料／一般 700円（600円）、20歳未満・学生 500円（400円）、65歳以上 200円（150円）、高校生 100円（100円）

※（ ）内は20名以上の団体料金 ※中学生以下・障害者手帳等をお持ちの方は無料 ※神奈川県立の美術館・博物館有料観覧券の半券提出による割引制度あり
交通 みなとみらい線（東急東横線より直通）馬車道駅3・5番出口から徒歩1分、市営地下鉄 関内駅9番出口から徒歩5分、JR桜木町駅新南口（ICカード専用）から徒歩5分

主催：神奈川県立歴史博物館 特別協力：赤星直忠博士文化財資料館

後援：神奈川県新聞社、朝日新聞横浜総局、毎日新聞社横浜支局、読売新聞横浜支局、産経新聞社横浜総局、

東京新聞横浜支局、日本経済新聞社横浜支局、共同通信社横浜支局、時事通信社横浜総局、

NHK横浜放送局、+vix（テレビ神奈川）、ラジオ日本、FM333ハマ、J-COM、三浦市教育委員会、

横須賀考古学会、神奈川県考古学会、国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター

※感染防止対策として事前予約や入場制限を行う場合があります。

詳細はホームページをご確認ください。



神奈川県立歴史博物館
Kanagawa Prefectural Museum of Cultural History

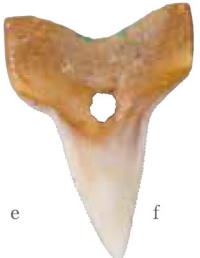
特別展 海蝕洞窟の考古学 洞窟遺跡を掘る

ここは三浦半島の南端ー

青い海と空、海岸に面した崖には生い茂る緑。その崖を少し見上げると、ところどころに大小の穴が見つかります。長い時間をかけて波に削られ形づくられた自然の洞窟ー海蝕洞窟ーです。三浦半島の海蝕洞窟には、過去の人々の痕跡が残る場所が多くあります。いつ、どんな人たちに、どのように利用されたのでしょうか。

これまでの発掘調査により、海蝕洞窟遺跡からは主に弥生時代から古墳時代の遺物ー特に釣針やアワビ貝殻製の道具、サメの歯の加工品といった海に関わる資料ーが多く出土することが分かってきました。最近の研究では、その背後には巧みな航海技術で伊豆諸島へ渡ったり、内陸にも広がる交易ネットワークに深く関わった人々の姿が描かれつつあります。本展では、当館が半世紀前に発掘した間口洞窟遺跡をはじめとする三浦半島の洞窟遺跡や周辺の遺跡から出土した資料を通して、そこに生きた人々の姿をご紹介しますとともに、それを研究する考古学の魅力もお伝えいたします。

さあ、あなたも洞窟遺跡の考古学の世界へ！



a. 洞窟遺跡が多く存在する三浦半島南端の海岸風景
 b. 当館の間口洞窟遺跡発掘調査の様子(1971~73年)
 c. 間口洞窟遺跡から出土した人骨
 (東京大学総合研究博物館所蔵)
 d. 間口洞窟遺跡から出土したアワビ貝殻製の道具【貝包丁】
 e. 三宅島に残された貝加工の痕跡
 (三宅村ココマ遺跡出土・三宅島郷土資料館所蔵)
 f. 間口洞窟遺跡から出土したサメの歯の加工品
 g. 間口洞窟遺跡から出土した古い用のアカウミガメの骨【ト甲】
 h. 現在の間口洞窟
 i. 洞窟から出土した鳥などの骨
 (大浦山洞窟遺跡出土・国立歴史民俗博物館所蔵)
 表面写真 三浦市尻沙門C洞窟遺跡から出土した古い用の骨【ト骨】
 ※ 所蔵機関表記のないものは当館所蔵

| | | | |
|-------------------|-----------------------------|---|---|
| オンライン トーク | 間口洞窟遺跡の 発掘調査 | 5月6日(金) | 出演：川口徳治朗氏 (元当館学芸部長・ 間口洞窟遺跡発掘調査に参加) 千葉毅 (当館主任学芸員・本展担当者) |
| オンライン トーク | 三浦半島の 海蝕洞窟遺跡 最新の発掘速報 | 5月20日(金) | 出演：杉山浩平氏 (東京大学大学院総合文化研究科 特任研究員・白石洞穴学術調査団団長) 千葉毅 (当館主任学芸員・本展担当者) |
| オンライン トーク | 幻の貝、 オオツタノハの謎と 魅力を語る！ | 6月10日(金) | 出演：忍澤成視氏 (市原市教育委員会ふるさと文化課主幹) 千葉毅 (当館主任学芸員・本展担当者) |
| オンライン 現地ツアー | 三浦半島の 洞窟遺跡をめぐる | 5月13日(金) | 出演：川口徳治朗氏 (元当館学芸部長) 釘持輝久氏 (赤星直忠博士文化財資料館館長) 千葉毅 (当館主任学芸員・本展担当者) |
| オンライン ギャラリートーク | 前半：5月27日(金) 後半：6月3日(金) | 出演：高橋健氏 (横浜ユラシア文化館主任学芸員) 千葉毅 (当館主任学芸員・本展担当者) | |

オンライン配信はYouTube「かなチャンTV」でアーカイブ視聴できます。 ※日付は公開予定日です。

ギャラリートーク | 会期中隔週土曜日 | 時間 13:30~14:15 | 講師：千葉毅 (当館主任学芸員・本展担当者)
 4月30日、5月14日、28日、 | 会場 当館講堂 |
 6月11日、25日

◎ 参加費：無料(ただし当日の特別展観覧券が必要) ※当日13時受付開始、50名先着順
 催し物は変更・中止になる場合があります。詳細は当館ホームページをご確認ください。

次回展覧会のお知らせ：特別展「地図最前線ー紙の地図からデジタルマップへー」7/16(土)~9/25(日)
 お問い合わせ：神奈川県立歴史博物館企画普及課 〒231-0006 横浜市中区南仲通 5-60 Tel: 045-201-0926 Fax: 045-201-7364
 ホームページ：https://ch.kanagawa-museum.jp/



本展ではスマートフォンアプリによる展示解説も実施します。

